



# 校長通信

令和5年度22号 令和5年11月24日

和歌山市立河北中学校 校長 戸川定昭

## 《河北地区子どもを育てる協議会主催あいさつ運動を実施》

11月21日午前8:00～8:30、本校校門にて、河北地区子どもを育てる協議会主催のあいさつ運動がありました。協議会の会長、副会長さんをはじめ、地域の方々、本校育友会員の方々等、多くの方々から、登校する生徒たちに「おはよう」「おはようございます」と温かいあいさつで、声をかけていただきました。

例年この11月に、管内4小学校と本校の校門で、河北地区子どもを育てる協議会の方々が、地域の子供たちに、校門であいさつをしてくれます。朝1番に、気持ちのよいあいさつができると、朝からうれしい気持ちになります。また、地域の大人が、笑顔であいさつすることによって、子供たちは、地域の方々が見守ってくれていると感じて、地域愛にもつながっていくのではないのでしょうか。

河北地区子どもを育てる協議会のみなさん、本校育友会のみなさん、ありがとうございました。

P.S. 10月25日～10月27日、全日本中学校長会研究協議会大分大会が、大分県別府市で開催され、和歌山県から16名の中学校長が参加しました。私も参加したのですが、分科会で「学校と地域の連携・協働によるチーム学校の実現」というタイトルで河北中学校の取組を発表してきました。発表の主な内容は、河北地区子ども育てる協議会と学校が連携して取り組んでいる、子供の健全育成についてです。昭和60年に発足した本協議会と学校との継続した取組についての発表を、全国から集まった約350名の校長先生方は、熱心に聞いてくれました。発表の機会を与えていただいて、たいへん光栄に思いました。

## 《あるシンガー・ソングライターの死去に想う！》

以前、校長通信でミュージシャンの谷村新司さんの死去について私の思いを記載しましたが、先日、また有能なシンガー・ソングライターの死去についてマスコミで報道されていました。「愛は勝つ」の大ヒットで知られるKAN(かん)さんです。

「愛は勝つ」の詞に、「どんなに困難で、くじけそうでも、信じることさ、必ず最後に愛は勝つ」とあります。私が若い頃、しんどい時・つらい時、この歌のメッセージからたくさんのパワーをもらった記憶があります。ちなみに、私の結婚披露宴、新郎・新婦入場の際、流れたBGMが、この「愛は勝つ」だったと思います。32年も前の話ですが・・・。

「愛は勝つ」を、長らく聞いていなかったのですが、KANさんの訃報を聞いて、久しぶりに聞いてみました。本当に、すばらしい歌だと改めて思います。そして、生徒たちにこのメッセージを送りたいと思います。「どんなに困難で、くじけそうでも、信じることさ、必ず最後に愛は勝つ！」

KANさんのご冥福をお祈ります。